

令和3年1月7日からの大雪等による被害状況等について（第2報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	12月28日 14:00	警戒体制	北海道運輸局	1月 7日 8:00	注意体制
北海道開発局	1月 7日 10:00	警戒体制	東北運輸局	12月15日 9:00	注意体制
東北地方整備局	1月 7日 13:00	警戒体制	北陸信越運輸局	12月30日 18:00	警戒体制
関東地方整備局	1月 7日 15:00	注意体制	関東運輸局	1月 7日 7:45	注意体制
中部地方整備局	1月 7日 17:00	注意体制	中部運輸局	1月 8日 9:00	注意体制
北陸地方整備局	12月30日 15:00	警戒体制	近畿運輸局	12月30日 15:00	注意体制
近畿地方整備局	1月 7日 17:15	警戒体制	神戸運輸監理部	12月30日 7:11	注意体制
中国地方整備局	1月 8日 6:30	警戒体制	中国運輸局	1月 7日 11:30	警戒体制
四国地方整備局	1月 7日 23:00	警戒体制	四国運輸局	1月 7日 9:00	注意体制
九州地方整備局	1月 6日 18:00	注意体制	九州運輸局	1月 7日 15:00	警戒体制
国土地理院	12月17日 7:45	注意体制	気象庁	12月28日 14:00	警戒体制

2. 気象状況（気象庁：1/8 10:00）

千島近海に急速に発達している低気圧があり、日本付近は強い冬型の気圧配置となっている。この気圧配置は今後10日頃にかけて続き、この間は上空に強い寒気が流れ込む見込み。

日本海側を中心に強い雪が降っており、北陸地方や岐阜県飛騨地方では3時間降雪量が20センチを超えるとところがあるなど、短時間に降雪量が増加している地域がある。今後10日頃にかけて、北日本から西日本の日本海側では山地と平地で、太平洋側では山地を中心に、大雪が続く見込みであり、四国や九州の平地でも大雪となるおそれ。

低気圧の東進に伴い暴風のピークは過ぎつつあるが、北日本から東日本の日本海側や沖縄地方の海上では9日にかけて波の高い状態が続く見込み。また、日本海北部に発生した低気圧の影響で、9日にかけては北海道の日本海側を中心に局地的に暴風雪や大しけとなるおそれ。北海道道東の一部の地域では高潮のおそれ。

大雪による交通障害や施設への被害、猛ふぶきや吹きだまりによる交通障害、暴風、高波、高潮に警戒。また、路面や水道管の凍結、屋根からの落雪、停電や倒木、山地ではなだれに注意。雷や竜巻などの激しい突風にも注意。

3. 国土交通省の対応

○国土交通省災害対策連絡調整会議開催(1/6)

○大雪に対する国土交通省緊急発表

1/6(本省、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国)、1/7(九州)

○TEC-FORCEの派遣(1/8時点)

・リエゾン 23名

(北海道斜里町2、秋田県2、秋田県横手市・湯沢市1、福井県1、NEXCO東日本(北海道支社1・東北支社1・関東支社1名・新潟支社3)、NEXCO中日本(金沢支社2・名古屋支社1)、NEXCO西日本(関西支社1・中国支社5・四国支社1・九州支社1))

・JETT 4名派遣(佐賀県2、秋田県2)

4. 海上保安庁の対応(1/8 11:00)

(1) 勢力(大雪への対応)

航空機 15機(固定翼5機、回転翼10機)

※釧路基地、千歳基地、函館基地、仙台基地、羽田基地、中部基地、関空基地、新潟基地、美保基地

(2) 体制(暴風・波浪への対応)

第一管区(北海道)、第二管区(宮城県)及び第九管区(新潟県)の各海上保安本部における

警戒配備体制は全て解除

(3) 自治体からの支援要請

関係管区から地方自治体に対し、情報収集するも、現在までのところ、当庁への支援要請等なし

(4) 航行警報等の発出状況

- ①航行警報 0件
- ②海の安全情報 10件 [継続中9件](冬型の気圧配置による注意喚起)

(5) 港湾における避難勧告等実施状況

- ① 第一体制(警戒勧告) 1港
- ② 第二体制(避難勧告) 0港
- ③ 臨海部の施設の周辺海域での錨泊制限等の対応状況
発令していた錨泊制限は全て解除

5. 所管施設等の状況

○道路(1/8 12:00)※施設被害による通行止めなし

■道路の通行止め等

○高速道路:15路線17区間 ※滞留車両なし

- E2A中国道 下関JCT～戸河内IC
- E2山陽道 山口南IC～山口JCT
- E3九州道 小倉東IC～八幡IC
- E3九州道 福岡IC～八女IC
- E5道央道 三笠IC～美唄IC
- E10東九州道 北九州JCT～別府IC
- E34長崎道 鳥栖JCT～嬉野IC
- E34長崎道 武雄JCT～武雄南IC
- E35西九道 武雄南IC～佐世保大塔IC
- E34大分道 鳥栖JCT～日出JCT
- E45三陸沿岸道路 久慈北IC～久慈IC
- E97日出バイパス 日出IC～速水IC
- E54松江道 三次東IC～三刀屋木次IC
- E56中村宿毛道 四万十IC～宿毛和田IC
- E56松山道 宇和島南IC～津島岩松IC
- E8北陸道 柿崎IC～西山IC
- E63日高道 沼ノ端西IC～日高厚賀IC

○有料道路:5路線 ※滞留車両なし

- 福岡高速道路(全線)
- 北九州高速道路(全線)
- 福岡前原道路(全線)
- ながさき女神大橋道路(木鉢IC～戸町IC)
- 三浦縦貫道路(全線)

○直轄国道:3路線3区間 ※滞留車両なし

- 国道334号 北海道斜里町
- 国道3号黒崎BP 福岡県北九州市八幡区
- 国道2号 山口県宇部市

○補助国道:雪の被災による通行止め情報なし

○鉄道関係(1/8 11:30)

- ・運転を見合わせている路線:17事業者53路線
うち新幹線の運休状況
 - ・山形新幹線(山形～新庄)8日は終日運休予定
- ・今後、運転を見合わせる予定の路線:2事業者2路線

- 自動車関係(1/8 05:00)
 - バスの運休状況
 - ・高速バス
62社166路線運休、7社 8路線一部運休
 - ・路線バス
14社 34路線運休、11社 24路線一部運休

- 海事関係(1/8 11:30)
 - 海上荒天により、57事業者62航路において、運休又は一部運休。
(雪に起因する運休又は一部運休航路はなし。)

- 港湾関係(1/8 11:00)
 - ・港湾における被害情報 ※港湾利用に支障なし
 - 酒田港(山形県) 防波堤の一部破損
 - ・臨港道路の通行止め ※滞留車両無し
 - 酒田港(山形県) 2路線
 - 伏木富山港(富山県) 1路線(新湊大橋含む)
 - 魚津港(富山県) 2路線

- 航空関係(1/8 10:00)
 - ・空港施設等被害なし
 - ・積雪による滑走路等の閉鎖
 - 大分空港(12時00分まで)※降雪の状況により延長の可能性あり
 - 空港ターミナルビル内の混雑等なし、空港アクセス通常運行中
 - ・欠航便
 - <1月7日>
国内線539便(ANA253便、JAL146便、その他140便)
 - <1月8日>
国内線259便(ANA129便、JAL56便、その他74便)

問合せ先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代表：03-5253-8111 内線35-822
直通：03-5253-8461